

# 避難誘導班のはたらき

平常時	発災時
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 避難時の誘導方法の研究及びそのマニュアルの作成</li> <li>② 防災訓練時の避難訓練の立案</li> <li>③ 避難誘導用具の整備と保守</li> <li>④ 指定の避難ルートや集合場所の安全点検及び問題点の解決</li> <li>⑤ 地区内の危険箇所調査と安全対策の実施</li> <li>⑥ 救出救護班との協力体勢の研究（特に「災害時要援護者」に関する役割分担と協力について）</li> <li>⑦ 避難場所における活動に関する手引きの作成</li> <li>⑧ 避難場所や区域内での仮設トイレの設置や管理の研究</li> <li>⑨ 一般住民対象の「避難生活の手引」の作成と広報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 防災会本部の指示を的確に把握し、迅速な行動をとる。</li> <li>② 避難ルート上のすばやい安全確認と避難ルートの迅速な確定</li> <li>③ 避難開始時の決定のための的確な情報収集と迅速な提供</li> <li>④ 避難開始にあたっての安全かつ迅速な誘導（特に「災害時要援護者」へのアプローチ）</li> <li>⑤ 避難途上の安全確保（先導隊による危険排除）</li> <li>⑥ 避難先での秩序や衛生の維持などの管理及び人々の苦情や各種問題の処理</li> <li>⑦ 避難先での防災関係機関への協力</li> </ul>
<p>南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」・「巨大地震警戒」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 待機態勢（班員の持ち場の割り振り。特に「災害時要援護者」への対応）</li> <li>② 無用で先走った避難行動をとる人に対する抑止と鎮静のための広報</li> <li>③ 避難ルート（複数）の安全確認と点検</li> </ul>	

